

2015年度【後期】立命館大学サービスラーニングセンター 学生コーディネーター募集要項

2015年9月 立命館大学サービスラーニングセンター

サービスラーニングセンターとは

立命館大学サービスラーニングセンターは、学生の力を地域社会のニーズとつなぎ、学生の学びを深めるための支援に取り組んでいます。※サービスラーニングとは、社会への貢献活動（サービス）を通じ、社会や仲間との関係性の中で学ぶ（ラーニング）という教育手法です。

学生コーディネーターとは

学生コーディネーターは、サービスラーニングセンターの一員として責任と主体性を持って活動を行います。さまざまな学部回生の学生がチームとして、キャンパスの特色を活かし学生と地域をつなぐ活動を行います。同じ学生の立場から、ボランティアや地域活動をしたい学生へ活動やイベントを紹介し、ボランティアや地域活動に参加するためのきっかけづくりを目的としたサービスラーニングセンターの課外プログラムの企画運営に携わります。

学生コーディネーターで学べること

- ◆さまざまな分野で活動する学生や地域での世代を超えた人たちと出会い、一緒に活動することで、自身の視野の広がりや他者を巻き込んだ企画立案能力の向上につながります。
- ◆学内外のボランティア情報（国際、環境、福祉、まちづくり、教育など）の収集を通じ、情報収集能力が身につきます。
- ◆地域に関心を向け、NPO（非営利組織）や地域団体へ学生をつなぐ活動を通して、地域の魅力を発見できます。



学生コーディネーターの声



私はこの活動を始めることによりたくさんの人と関わる縁をいただきました。大学生活では大学と家との往復、そしてアルバイトだけの生活となると自分の気の合う友だちなど慣れた人たちと関わりがちです。しかし、この学生コーディネーターでの活動は、他学部・他回生の人だけでなく地域の方と関わることができます。特に夏と冬に滋賀県高島市で行う宿泊型ボランティア「高島ワークキャンプ」を企画する中で、ボランティア活動を受け入れていただく高島市の方々との出会いが自分自身の刺激になりました。毎年継続して活動することで地元の方にも顔や名前を覚えていただき「また来てくれたんやね！」などと声をかけてもらえるとうれしく、やりがいを感じます。活動は雪かきや地元の方との交流、お寺の草引きなど一見小さなことでも積み重ね継続して行う大切さ、そこから広がる人の縁にも感謝することができました。このように自分の意志で人との出会いや活動の場を広げることは、時間を自由に使うことのできる学生ならではの活動だと思います。是非、一緒にたくさんの人と関わる活動をしませんか？

（経済学部 3回生 釜谷美幸さん）



僕は学生コーディネーターとして活動するまで、人と話すことが好きだけれど自分から話しかけるのが苦手でした。学生コーディネーターは地域団体の方との打ち合わせ、またボランティア活動の引率者として様々な参加学生と一緒に活動するなど、とても多くの人と出会い、話す機会があります。そういった活動の中、学生や地域の方々など、たくさんの人と話していくうちに「相手や地域のことについてもっと知りたい」と思うようになり、気づけば自分から話しかけることについての苦手意識がなくなっていました。さらに、メンバーや地域団体の方と企画を作っていく中で、相手の考えを尊重しつつも、自分の考えも主張できるようになりました。そんな多くの方と出会う活動だからこそ、人とのつながりの輪が広がるのが魅力だと思っています。ぜひあなたも私たちと一緒に活動し、人とのつながりの輪を広げて新しい発見をしませんか？（生命科学部 2回生 橋本礼雄さん）

学生コーディネーターの活動（予定）

◆ボランティアや地域活動の紹介

学生コーディネーターが、自分の経験やサービスラーニングセンターの持つ情報をもとに、ボランティア活動を探している学生へ活動を紹介します。学生の得意なことや好きなこと、関心のある活動などを聞き出しながら、学生にぴったりの活動をコーディネートします。（ボランティアコーディネーション）



◆ボランティアガイダンス「Let's Start Volunteer!」

学生が、参加できるボランティア活動を紹介する、合同ガイダンスを企画します。国際協力、高齢者福祉、子ども・青少年、障害児・者など、さまざまな分野でボランティアを受け入れている団体を招き、活動紹介をしていただきます。参加学生にとって、地域で活動しているボランティア団体・NPO・NGOの方々と直接話し、実際の活動を知るチャンスとなります。

◆ボランティア体験プログラム

ボランティアに興味はあるけど、「参加するきっかけがない」、「一歩を踏み出せない」そんな学生を対象に、実際にボランティアを体験するプログラムです。様々な分野の団体を紹介し、参加者と学生コーディネーターがともに現場で活動します。



◆地域活性化プロジェクト

高齢化、過疎化の進む高島市で夏は草むしりや清掃、冬は雪かき活動や地域住民との交流などの宿泊体験プログラムを実施します。実施においては、学生コーディネーターが主体となって、活動内容や食事、交流時間などを受入れ先と連携しながら決めていきます。

◆その他、学生コーディネーター企画

ボランティアや地域活動の推進を目指し、月1回程度行われる勉強会での学びや、自ら地域へ足を運び地域の方の声、現場での活動経験を運動させながら、活動を通じて生まれたアイデアを積極的に具体化させ実施します。BKC周辺の地域へ積極的に足を運び、顔の見える関係性を作ったり、長年続いている高島市との連携を深めることを予定しています。また、学内のボランティア系団体とも積極的に交流を深めるなど、様々な人や団体とつながることで、学生のボランティア、地域参加機会拡充を目指します。



【活動開始までの流れ】

※学生コーディネーターに応募される方は、下記への参加は原則必須です。

■学生コーディネーター募集ガイダンス

10月1日(木)～10月16日(金) 予定 ※詳しくはHPをご確認ください
学生コーディネーターの役割や活動内容について説明します。



◎応募期間

2015年10月5日(月)10:00
～10月16日(金)17:00

■個別面接

10月19日(月)～10月26日(月) 予定 ※日時は相談の上決定
応募動機や学生コーディネーターとしてやりたいことなどを伺います。



■活動スタート

10月28日(水)～
他のメンバーと共に、企画やミーティングに参加します。
※応募が早ければ、10月28日より前にも随時ミーティング等に参加して
もらいます

■オリエンテーション・研修

メンバーの顔合わせを行い、メーリングリスト、ミーティングの説明など、
活動にあたって知っておくべきことについて説明します。
また、サービスラーニングセンターおよび学生コーディネーターの
意義や役割、持つべき視点について学びます。

【よくある質問】

Q1. この活動はボランティアサークルですか？

「学生コーディネーター」は、ボランティアサークルではありません。大学の機関であるサービスラーニングセンターに所属して活動する「学生スタッフ」として、チームで活動を行います。

Q2. ボランティアや地域活動を紹介する際の情報はどのように集めますか？

サービスラーニングセンターにはちらしやポスターにて、多くのボランティアや地域活動情報が届きます。また学生コーディネーターも積極的に地域に出て、学内外のボランティアや地域の情報収集を行います。

Q3. 私は、地域でのボランティア活動に参加しています。活動とコーディネーターの両立は可能でしょうか？

学生コーディネーターは、ボランティア活動の啓発・推進を担う役割を期待されていることから、それぞれがボランティア活動を経験していることが望めます。したがって、ボランティア活動と学生コーディネーターとしての活動を両立させることは、可能であるだけでなく、むしろ積極的に学内外でボランティアサークル、NPO、NGO等で活動し、その経験を発信することが期待されます。

Q4. 研修はどのようなことをするのでしょうか？

ボランティアや地域参加に関する正しい理解や、その支援のための方法等に関する講義、ワークショップを織り込んだ研修を行います。また、活動をふりかえる機会としての研修も随時行っています。研修の一部として、サービスラーニングセンターが開講しているサービスラーニング課目の受講も強くおすすめします。

Q5. 応募用紙の「ボランティア活動歴」には、何を書けばよいのでしょうか？

学生コーディネーターは、「ボランティアコーディネーター」として、学生の視点から学生の活動を支援します。「ボランティア活動歴」には、今までに取り組んできたボランティア活動をできるだけ具体的に記入してください。団体に所属していた経験や現在所属している団体があれば、合わせて記入してください。

【応募要項】

【活動内容】

- ◇ 地域活動やボランティア活動のコーディネーション（ボランティアコーディネーション）
 - ◇ 学内外のボランティアや地域の情報収集
 - ◇ ボランティア活動の啓発・推進のためのイベントの企画・運営
 - ◇ 学内のボランティア系団体の活動サポート
 - ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動への参加
 - ◇ その他サービスラーニングセンター事業の補助
- ※ボランティア活動を広め、支えていくためのアイデア、企画力、実行力に期待します。

【活動条件】

- ◇ 活動期間（研修を含む）：2015年10月28日（水）～2016年3月31日（木）
- ◇ 任命式および学生コーディネーターとしての合宿研修に参加していただきます。参加必須とします。
- ◇ 初年度以降、登録は自動的に継続されます。（※1年ごとに継続の意思確認を行います。）
- ◇ 学生コーディネーターの活動は原則としてボランティア（無償）です。
- ◇ 事業の引率等を除き、交通費は支給しません。

【募集人数】

- ◇ 10名程度（キャンパスごとに募集）

【応募資格】

- ◇ 本学の学部学生、または大学院生
- ◇ 学生コーディネーターとして、ミーティングに参加できる方（週2回程度）
- ◇ ワード、エクセル等の基本的なパソコン操作能力を有する方

<こんな方を求めています！>

- ◇ 明朗活発で、人と話すのが好きな方
- ◇ ボランティアや地域活動の啓発・推進に意欲のある方
（現在または過去にボランティア活動に取り組んだ経験のある方）
- ◇ 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方
- ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動に携わりたいと思っている方

<上記をふまえた上で、さらにこんな特技をお持ちの方大歓迎！>

- ・ SNS（twitter/facebook など）やHPでの情報発信スキルのある方
- ・ 広報物をデザインすることが得意な方
- ・ イラストや文章を作成することが好きな方
- ・ パソコンなどの機器に詳しい方

【応募書類】

「応募用紙」に必要事項を黒のボールペンで記入し、サービスラーニングセンターの窓口に提出してください。
※Eメール、FAX、郵送による応募は一切受け付けません。

【応募期間】

- ◇ 後期募集…2015年10月5日（月）10：00～10月16日（金）17：00まで

【応募書類提出場所】

各キャンパスのサービスラーニングセンター窓口まで提出ください

衣笠：（学而館1階） BKC：（アドセナリオ1階） OIC：（A棟1階AN事務室 学びステーション内）

【選考と採否通知】

- ◇ 応募用紙の提出後、日程調整を行い、面接の日程を決定します。
- ◇ 採否の通知は、10月中旬を予定しています。

【問い合わせ先】 立命館大学サービスラーニングセンター（E-mail：ritsvc@st.ritsumeai.ac.jp（全キャンパス共通））

〔衣笠〕〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 学而館1階
TEL：075-465-1952 FAX：075-465-1982

〔BKC〕〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 アドセナリオ1階
TEL：077-561-5910 FAX：077-561-5912

〔OIC〕〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 A棟1階AN事務室 学びステーション内
TEL：072-665-2050 FAX：072-665-2059